

第10回J感染制御ネットワークフォーラム

【フォーラム参加費】3,000円総合受付にて

薬剤師のためのICワークショップ

【日時】2018年9月1日(土) 9:10~11:10

【場所】仙台国際センター 第2会場 2F橋

住所: 仙台市青葉区青葉山無番地 TEL:022-222-2211

シンポジウムテーマ

「感染に携わる薬剤師の将来像—この10年を振り返り、次の10年を考える—」

総合司会

医療法人財団青仁会青南病院 副病院長兼薬局長 平賀 元 先生

東北医科薬科大学大学院薬学研究科 臨床感染症学教室 教授 藤村 茂 先生

1. ICD活動における薬剤師の役割について 20分
東北大学病院薬剤部 特任准教授・副薬剤部長 久道 周彦 先生
2. ICTIにおける感染管理認定・専門薬剤師の実践的な活動 20分
八戸市立市民病院薬局 主任薬剤師 南 和志 先生
3. AST活動推進に向けた抗菌化学療法認定薬剤師の果たすべき役割 20分
盛岡赤十字病院薬剤部 薬品管理係長 工藤 晋 先生
4. 中小規模病院におけるAST活動の実際 20分
秋田県立脳血管研究センター薬剤部 齊藤 伸 先生

パネルディスカッション 40分

- ①日本薬剤師研修センター認定研修1単位(申請中)
- ②日本病院薬剤師会病院薬学認定薬剤師制度認定講習1単位(申請中)
*(受講者は①②のいずれか1つを取得)
- ③日本病院薬剤師会感染制御に関する認定講習1単位(申請中)
*(③は受講成果確認レポート提出と引換えに取得)

共 催 第10回J感染制御ネットワークフォーラム 宮城県病院薬剤師会(申請中)
Meiji Seika ファルマ株式会社

(問合せ先) Meiji Seika ファルマ株式会社医薬仙台支店 TEL022-222-8732

今年「J感染制御ネットワークフォーラム」は第10回の開催となります。当会は宮城、東北、J感染と名前は変わりながらも宮城から東北へ、そして地域での感染制御という方向性を指し示す灯台のような役割を果たしてきたのではないかと思います。発足時からの実活動年数を数えると四半世紀にもなります。当時は「地域連携」という発想もなく、今よりコスト意識も薄かったのではないのでしょうか。いち早く進めたネットワーク化により情報共有や相互交流がもたらした効果は、今にして思えばとても大きかったのだと思います。

山形大学を今年3月で退官された白石主任教授と役割分担しながら運営して参りましたが、白石先生の後任世話人を東北医科薬科大学の藤村教授にお願いしたい旨、東北大学の賀来教授からお電話を頂いたことから、藤村先生とも協議し今回シンポジウム形式で「感染に携わる薬剤師の将来像ーこの10年を振り返り、次の10年を考えるー」をメインテーマとして開催する企画と致しました。

シンポジストをお願いしました先生方は若手の実力派でありまして、ご依頼を快諾いただきました事に感謝申し上げます。メインテーマに添った演題をもとに、未来予想図を討論できますことは第10回の節目に相応しい内容になるものと確信しております。

医療法人 青仁会 青南病院 副病院長 兼 薬局長 平賀 元

交通アクセス



周辺案内地図 (PDF形式)

